

校訓「自主自律」

群青



学校教育目標「志を持ち 学び合い 高め合う生徒」

令和2年度 小山町立小山中学校 学校だより 第13号 2月24日（水）

節目の時に

校長 櫻井 雅彦

いよいよ3月、修了式・卒業式を迎える季節となりました。コロナで明け暮れた一年でしたが、お蔭様で無事に一年を終えることができそうです。

学校は、入学式に始まり、各学期の始業式・終業式、年度の終わりには修了式と卒業式があります。これらの式は、学校生活にとって重要な節目となっています。今年は雪が積もらなかったので目にすることがなかったのですが、雪をかぶり大きくしなる竹を見たことがある方も多いと思います。竹の先が地面に着くほど、曲がっても決して折れることはありません。雪が止み、日が差ししてくると、元通りまっすぐな姿に戻ります。このような竹の「しなやかさ」と「力強さ」の秘訣は、その節にあると言われています。竹の節について研究した大学の発表によると「竹は中身が空洞で、ところどころに節を持つことが知られているが、多くの植物の中で竹だけがこのような特徴を有しており、互いに隣り合う節と節の間隔が、ある一定のルールに従うよう絶妙に調節され、結果として、野生の竹が『軽さ』と『強さ』を併せ持つ理想的な構造を『自律的に』形成している」とのことです。何気ない学校生活を積み重ねる中で、これまでを振り返り、「よし！」と気合を入れ直して、また、前に進むために、節目はあるのだと思います。3月は修了式・卒業式という大きな節目を迎える時期です。1・2年生は4月から始まる、新しい学年・学級での生活を、3年生はこれまでとは全く違った環境での新しい生活を想像し、それまでの限られた時間の中で「準備」を進める季節です。

令和の新しい時代に即した学校教育では、「一人一人の生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値ある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが必要」とされています。小山中学校においても、今年度、軌道に乗ったICTを活用した授業改善をさらに推進するとともに、「自他のよさを認め 共に伸びる生徒」の育成に向け、教育課程の編成を行っています。

このように、それぞれの節目を迎える中学生や教職員にとって、保護者や地域の方々からの声援や温かな眼差しほど、心強いものではありません。今後とも皆様からの御支援と御協力をお願いいたします。



小山中学校 WEB サイトにアクセスを！（日々更新中）

<http://www.fujii-oyama.jp/cgi-bin/schoolhp/O6oyama/index.cgi>（掲示板）

http://www.fujii-oyama.jp/index_school_O8oyama.html?vt=sp（学校だより）



2年生「高校調べ」発表

2月3日(水)に2年生の授業参観が行われました。来年度の高等学校進学に向けて、総合的な学習の時間に近隣の高等学校についてグループごとに調べたことを発表しました。高等学校の場所や通学時間、校訓や校風、卒業後の進路等、多岐にわたって調査したものを発表したり、聞いたりすることで、より一層自己の進路について深く考える機会となりました。今から準備をし、4月からは最上級生、そして受験生としての自覚を持ってスムーズにスタートが切れるといいと思います。多くの保護者の皆様に御参観いただき、ありがとうございました。



1年生「職業調べ」発表

2月2日(火)に1年生の授業参観が行われました。総合的な学習の時間で各自が調べた「身近な職業」について、4グループに分かれて発表会を開催しました。プレゼンテーションソフトを使い、分かりやすく内容をまとめ、原稿を考え、聞いている仲間や保護者に端的に説明している姿に感心しました。会の進行も生徒主体で手際よく進めました。また、発表後には全員が評価用紙に感想を書き込み、仲間のよさを認めていました。保護者の方にも一人一人に丁寧なコメントを寄せていただき、ありがとうございました。



教育長様が小山中訪問

ICT活用の視察として、天野教育長様が本校を訪問されました。国語、英語、技術の授業を参観し、タブレットを使った協働的な学びを参観していただきました。2年1組の英語では、生徒が学習問題に粘り強く取り組み、50分間思考し続けました。教育長様からは英作文を思考し、表現力を生かして英文でプレゼンをする生徒の姿にたくさんのお褒めの言葉をいただきました。

タブレットが導入されて1年以上が経過し、教師も生徒も活用に十分慣れてきました。今後も本校では、ICTを活用した協働的な学びと個別最適な学びを推進していきます。



令和3年度コミュニティバスについて

令和3年度の町コミュニティバスについて、いくつかの変更点がありますので、お知らせします。なお、正式なものについては3月上旬もしくは中旬に町内全世帯に時刻表が配布される予定です。

○足柄（朝）ルートについて

- ・6:45 向桑木発→7:10 小山中学校着のバスが廃止となります。
- ・7:12 向桑木発→7:37 小山中学校着のワゴン車が廃止となります。
- ・7:20 向桑木発→7:33 足柄駅→7:45 小山中学校着のバスが新設されます。

※朝は1台のみの運行となります。

○明倫（朝）ルートについて

- ・7:07 生涯学習センター発→7:21 小山中学校着のワゴン車が廃止となります。
- ・7:25 生涯学習センター発→7:39 小山中学校着のワゴン車が新設されます。

○足柄、明倫（夕方）ルートについて

- ・月曜日の15:00 小山中学校発が15:10 発に変更されます。
- ・部活動引退後の3年生のために、16:10が増発されます。

（11月2日～1月14日は16:40）

○デマンドバスについて

- ・中学生の運賃が300円から200円に減額されます。
- ・往復定期券を所持している生徒は、町の補助で学校から200円の回数券を支給します。
- ・回数券は学校でも販売を行います。
- ・購入済の300円の回数券について、希望があれば200円と100円の回数券に交換します。

生徒集会

3年生ソーラン選抜隊（さきがけ）が例年町の成人式で演舞を披露して引退となりますが、今年度はその舞台がなくなったため、ビデオ撮影したものを生徒集会で披露しました。迫力ある声と威勢のいい踊りで全校生徒を魅了しました。3年生の勇姿を1・2年生がこれからしっかりと引き継いでいくことを期待しています。

その後は、「NEW EMA ZUKURI」と称し、全校生徒が絵馬に目標や願いを書きました。この企画は生徒会本部役員の発案で行われ、校内に活気をもたらしました。それぞれの想いや願いを託した絵馬は各階のラウンジにきれいに飾られました。一人一人の願いが叶うように前向きで誠実な学校生活を送ってほしいと思います。



3月の行事予定

3月
部活終了 17:15
完全下校 17:30

定時路線バス
17:40

日	曜	給食	行事予定
1	月	○	
2	火	○	専門委員会
3	水	○	生徒会役員選挙 公立高校入試①
4	木	○	公立高校入試②
5	金	○	
6	土		
7	日		
8	月	○	
9	火	○	生徒集会(1・2年生) 公立高校追試
10	水	○	卒業旅行(3年生)
11	木	○	給食感謝の会 3送会
12	金	○	公立高校合格発表
13	土		
14	日		
15	月	○	
16	火	○	集金日 学年集会
17	水	○	生徒集会
18	木	○	修了式 卒業式練習 卒業式準備
19	金	×	第74回卒業証書授与式
20	土		春分の日 学年末休業開始
21	日		
22	月		公立高校再募集入試
23	火		
24	水		公立高校再募集合格発表 PTA会計監査
25	木		
26	金		
27	土		
28	日		
29	月		
30	火		離任式
31	水		

生徒会役員立会演説会と投票が行われます。自ら立候補した皆さん、堂々とした決意表明ができるよう、頑張ってください。

公立高校の入試が2日間にわたって行われます。3年生の皆さん、これまでの学習成果、面接練習を存分に発揮してきてほしいと思います。体調をしっかりと整えて入試に臨んでください。

3年生への感謝の気持ちを表し、1・2年生合同合唱、思い出スライドショーのほか、サプライズ企画も準備されています。

第74回卒業証書授与式が挙行されます。卒業生だけでなく、在校生、全職員で感動ある卒業式を創り上げていきたいと考えています。

転任される先生方を見送る離任式が行われます。この日は1・2年生の新年度の学級発表も行われます。

私立高校合格発表

12日(金)に県内私立高校の合格発表があり、受験者全員が合格しました。櫻井校長先生から一人一人に合格証書を手渡していただきました。その後、職員室でお世話になった先生方にお礼と感謝の言葉を述べました。本当におめでとうございます。ここで一区切りとなりますが、公立高校受験者はまだ先があります。また、私立単願者は入学手続き後に高等学校から課題が出されます。気分的に開放されないことがないように今後も気を引き締めて学校生活を送ってほしいと思います。

